

ASE-OS工法

NETIS登録技術 【KK-210018-A】



油分をすぐに浄化し、油膜油臭を除去
強度改善やハンドリング改善が可能
六価クロム溶出試験が不要

ASE-OS工法

事故や設備の経年劣化による 油汚染土壌・汚泥・泥土



タンカーからの流出



地下タンク配管からの漏洩



機械洗浄施設



タンクローリーの事故による流出



ガソリンスタンドからの漏洩

オイルシャットの油膜・油臭除去効果

オイルシャット(OS)3~6%を油汚染土壌に混合後、数時間の養生を確保することで油膜・油臭の除去が確認できます。また、添加量をコントロールすることにより、様々な油種に適応し高濃度汚染でも効果を発揮します。

[油膜試験]

原土の状態



油膜が少々見受けられ、強い油臭が感じられる。

オイルシャットを6%混合



オイルシャットを混合後に15時間養生した結果、油膜および油臭が除去された。

オイルシャット添加量と地盤強度の関係

オイルシャットを油汚染土壌に添加し、浄化処理をすることにより添加量に比例して地盤強度が高まり、不透水層になります。

